



平成 20 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
代表者名 代表取締役社長 CEO 石坂 信也
(コード番号 3319 東証マザーズ)
問合せ先 取 締 役 CFO 玉井 邦昌
(TEL 03-5425-2259)

平成 20 年 12 月期 (連結・個別) 中間業績予想の修正に関するお知らせ

「平成 19 年 12 月期 決算短信」(平成 20 年 2 月 14 日付) で発表しております、平成 20 年 12 月期(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日) 連結・個別の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想

平成 20 年 12 月期中間業績予想の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	5,750	188	163	56
今回修正予想 (B)	6,100	310	310	135
増減額 (B - A)	350	122	147	79
増減率 (%)	6.1	64.9	90.2	141.1
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 12 月期中間)	—	—	—	—

平成 20 年 12 月中間期より中間連結財務諸表を作成しているため、前中間期の記載はありません。

2. 個別業績予想

平成 20 年 12 月期中間業績予想の修正 (平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	4,800	200	200	108
今回修正予想 (B)	4,900	300	305	165
増減額 (B - A)	100	100	105	57
増減率 (%)	2.1	50.0	52.5	52.8
(ご参考) 前中間期実績 (平成 19 年 12 月期中間)	4,120	196	200	96

3. 中間業績予想について

金融不安・原油高などの経済の先行き不透明感から個人消費が停滞の兆しを示すなど環境が変化中、当社グループは引き続きゴルフ需要の底堅い推移に支えられながら「GDOトライシクルモデルの完成度を高める」を経営のテーマに掲げ、顧客需要を喚起し、業績は堅調に推移しています。セグメント別の主な要因は以下の通りであります。

『ゴルフ用品Eコマース事業』の売上高は、インターネットでの販売が好調となりました。連結子会社の株式会社ゴルフパラダイス（以下、GP）もグループの相乗効果が寄与し、売上高増加の結果となりました。商品仕入については、計画仕入・計画販売により、利益率及び在庫回転率の適正化が進んだ結果、期首予想に対して売上及び利益面で当初計画を超える見通しとなりました。

『ゴルフ場向けサービス事業』は、春先の天候不順等の影響もありましたが、ゴルフ場との友好的営業関係を基盤に売上高を増加させることができました。

『メディア事業』の売上高は順調に推移いたしました。特にタイアップ型広告は、ゴルフ用品メーカー、ゴルフ場等の販売促進に効果的に機能しました。また、モバイルサービスは有料会員が増加し、確実な収益基盤として成長しております。

以上のような結果、当中間連結会計期間は、売上高 6,100 百万円、営業利益 310 百万円、経常利益 310 百万円、中間純利益 135 百万円となりました。

4. 平成 20 年 12 月期通期業績予想について

平成 20 年 12 月期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）の業績予想（連結・個別）につきましては、今後の市場動向等を勘案し、現時点での変更はありません。

（参考）平成 20 年 12 月期業績予想

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	12,000	636	626	289
個別	10,000	650	650	351

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことはお差し控え下さい。

以 上